

大阪府入札監視等委員会 入札監視第2部会 平成25年度第3回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成26年2月12日(水) 午後1時30分から午後4時30分
- 2 場所 大阪赤十字会館 4階 401会議室
- 3 出席委員 5名
- 4 審議対象期間 平成25年8月1日から平成25年11月30日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。
 また、大阪府が契約締結した建設工事(予定価格250万円を超えるもの)、測量・建設コンサルタント等業務(予定価格100万円を超えるもの)、委託役務業務(予定価格100万円(物件の借入れについては、80万円)を超えるもの)、物品購入(予定価格160万円を超えるもの)総契約件数795件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(抽出事案一覧)

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	大阪府庁舎本館耐震改修工事	4,725,000,000
	一般競争	大阪府平野警察署新築工事	1,866,900,000
	随意契約	大阪府和泉池上収蔵庫(仮称)新築工事(その2)※	155,400,000
	一般競争	大阪府宮吹田高野台第2期住宅(建て替え)中層耐火住宅撤去工事	56,028,000
	一般競争	大阪府中央卸売市場青果棟第3電気室高圧受変電設備改修工事	100,590,000
	一般競争	大阪府立茨木工科高等学校特別教室実験棟便所改修工事	27,390,300
	一般競争	大阪府豊能警察署ほか非常用発電設備改修工事	126,565,950
測量・ 建コン	一般競争	大阪府宮新千里北住宅現況その他測量業務(その2)	7,297,500
	一般競争	大阪府宮千里桃山台住宅再整備基本計画策定業務	3,675,000
委託役務	一般競争	次期税務電算システム用サーバ機器等の賃貸借	1,326,797,850
	一般競争	高齢者の消費者トラブル未然防止キャンペーンに係る広報業務	129,780,000
	随意契約	大阪府議会広報テレビ番組制作及び放送業務 ※	24,698,000
物品	一般競争	携帯型非常用トイレ	3,429,767

6 審議の結果： 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

7 委員からの質問とそれに対する回答： 別紙のとおり

(別紙)

質 問	回 答
<p>【大阪府庁舎本館耐震改修工事】</p> <p>入札したのは1者。文化財的価値のあるものであり、こういうものを免震や耐震にするというのは、技術的に高度だと思うが、能力があるところは何社もあったのか。</p> <p>少し前までは多くの入札者があり低額での落札が問題となっていたが、事業者が入札に入っていないということが問題になるようになってきている。予定価格の見直しや発注の仕方など何か検討しているのか。</p>	<p>この参加要件を満足する企業は社団法人日本免震工業協会から、工事实績の一覧としてデータが出ている。そのデータによると、十数社程度あるということを確認している。</p> <p>東日本大震災の復興需要や、府の経済対策、最近では消費税の駆け込みなど、非常に建築需要が増加しており、労務費や資材が高騰するようなことで、いわゆる落札率が非常に高くなっている。</p> <p>国の動向も踏まえ、建設の労務費の引き上げとか単価設定にも直近の見積もりをとることで、予定価格をできるだけ社会情勢に近づくような努力している。</p> <p>工事中についても、賃金水準とか物価水準が変動して請負代金が不適當になった場合、全体スライドという形で契約変更をしたり、非常に急激なインフレが起こった場合、国の通知も出ており、府としても国の動向を踏まえて、見直しを含めて今現在検討中である。</p>
<p>【大阪府平野警察署新築工事】</p> <p>本件警察署の建築場所は、埋め立てられている廃棄物の処理が必要なところであるが、リスクを全部事業者を負わすと価格はどんどん上がる。入札にあたり、どのように対応したのか。</p>	<p>建設場所にどのような廃棄物が含まれるかという調査を実施しており、除外する範囲を特定し、その分の廃棄物の処分先も3社から見積りを徴した上で、予定価格を設定している。</p> <p>ただ、できる限りの調査をした上で、工法も設定した上で入札しているが、予測できないことが工事中に起こった場合は、設計変更で対応していかざるを得ない。</p>
<p>【大阪府和泉池上収蔵庫（仮称）新築工事（その2）】</p> <p>工事そのものは、高度なものではないと思うが、何故、入札で不調となったのか。</p>	<p>工事発注の際の事前調整に手間取り発注時期が遅くなったことから、この間に工事費が高騰した結果、入札が不調になったと推測している。</p> <p>本来であれば、再公告を行うのであるが、従前、賃貸していたところの明渡しとの関係で、その暇がなく随契締結に至ったものである。</p>

<p>【大阪府営吹田高野台第2期住宅 (建て替え) 中層耐火住宅撤去 工事】</p> <p>失格者が多いが、予定価格が 高かったのではないか。</p> <p>低い価格では、まともな工事 ができないということなのか。</p>	<p>撤去工事は、複雑な工事ではなく、大体1戸当たり100万円ぐらいで本件は51戸の撤去であるので、落札価格が5,336万円は妥当である。</p> <p>昨年4月1日から予定価格を事後公表としたので、積算誤りと推測される低い入札価格ものが出てきている。</p> <p>撤去工事といっても、分別をして廃棄物を適正に処理するか、住宅地の中ですので、騒音や振動に注意するとかいうこともあり、低い価格では適正な施工ができない。</p> <p>本件では、5,000万円台の入札者が多く、9社ある。今回は、17社が応札しており、少しばらつきが出たと考えている。</p>
<p>【大阪府中央卸売市場青果棟第3 電気室高圧受変電設備改修工 事】</p> <p>一番安い入札金額が9,500 0万円で、一番高い入札金額が 1億7,000万円となっている が、予定価格はどのように設 定したのか。また、入札額のば らつきについて、どのように分 析しているか。</p>	<p>予定価格については、公共建築工事積算基準により算出しており、特に上げ下げを恣意的にやっているということはない。</p> <p>予定価格オーバーの業者が31者あったが、労務費の高騰、消費税の駆け込み需要や東北震災の復興需要等により、経費なりがアップしてきていることが影響していると考えている。</p>
<p>【大阪府立茨木工科高等学校特別 教室実験棟便所改修工事】</p> <p>最低制限価格を下回り、失格 となる者がいるが、予定価格の 積算方法に全く問題はなかった か。</p>	<p>この案件の参加者はD等級の小規模な事業者であり、ヒアリングを行ったところ、積算を専門にやる職員を雇用されていないというケースも多く、大阪府の積算方法を研究して入札しているという状況でないと聞いている。</p> <p>落札者は、積算額から比べておかしな価格でないし、苦情が出るような状況でもない。間違いのない積算ができていると思っている。</p>
<p>【大阪府豊能警察署ほか非常用発 電設備改修工事】</p> <p>_____</p>	<p>_____</p>

<p>【大阪府営新千里北住宅現況その他測量業務（その2）】</p> <p>本件では、入札者が最低制限価格に集まっているが、この現象はどう考えられるのか。</p>	<p>測量業務は、業務的に複雑なものではなく、積算が非常に容易であるため、数十者が最低制限価格附近で応札したものである。</p>
<p>【大阪府営千里桃山台住宅再整備基本計画策定業務】</p> <p>実績申告型一般競争入札の試行案件である本件について、5者の入札参加があつて、4者辞退している。</p> <p>この辞退した4者は、基準点を満たしてなかったのか。</p> <p>今回、入札を行ったのは1者のみであった。他の試行実施された実績申告型では、競争が確保されるような入札者数であったのか。</p> <p>そもそも参加条件を満たす者がもともと少なければ競争条件は成立しないし、入札の方式に問題がある。潜在的に参加条件を満たす者は、どれくらいいるのか。</p>	<p>本件では、企業の実績、技術者の実績や資格要件などの実績評価点50点満点中35点を基準点としており、あらかじめ、入札申請者が実績評価点を自己採点して、入札にのぞむものである。</p> <p>辞退者4者のうち2者は本店の所在地が大阪府外で、参加可能所在地の要件を満たしていなかった。1者は住宅まちづくり部で設定している入札参加区分を満たしていなかった。</p> <p>もう1者は応札の条件をクリアしているが、住宅まちづくり部の案件を既に受注中で、参加できませんでしたという回答があつた。</p> <p>同様の基本計画業務で、本案件より1カ月早く発注しているものがあり、7者の申し込みがあつた中で有効な入札は3者あり、競争が確保されていた。</p> <p>なお、本件については、本来なら第1四半期、4月、5月の早い時期に公告したかったが、地元市と一緒に検討していた大規模府営住宅の今後の建てかえの方向性を決める基本構想が出来上がるのが、今年度の6月にずれ込んだため、発注時期が第2四半期にずれこんでしまった。入札参加者が少なくなったというのは、時期が遅くなったというのが一番大きな要因と考えている。</p> <p>今回の入札参加区分は1から3の区分のうち、1と2の区分で設定をしているが、この区分に属する設計会社は174者あることは把握している。</p> <p>今回は更に基準点35点を決めているが、これを上回るかどうかを調べるには、各企業の実績等が具体的にわからないという問題があり、これ以上の詳細は把握できていない。</p> <p>実績申告型一般競争入札は今年度から試行実施しているところであり、発注条件をどうすれば参加しやすくなるのかということは今後研究していく。</p>

【次期税務電算システム用サーバ
機器等の賃貸借】

予定価格は、どのように設定したのか。

見積業者は、どこか。

仕様書に、富士通の商標が入っているプログラムが記載されており、富士通のソフトウェアを意識した内容となっている。逆に言うと富士通が自分たちの使いやすいシステムとして提案している。そこから算出されたと理解されるが、どうか。

富士通を選ばれたというのは、もし他社であれば、おそらくトラブルが起こったときに責任分界点、どこが責任かということを追及できなくなるということも考えられるので否定はしないが、富士通にやらずのであれば、随契でいかにコストを下げるかという話もあってもよかったのではないか。

今回、ソフトウェアとハードウェアとを分離されたのは、そうしたほうが競争入札が案件として非常に有利に展開できるという理解でいいのか。

予定価格は、IT事業積算ガイドラインに基づいて積算している。今回はハードウェア、ソフトウェアの購入があり、ガイドラインでは、標準価格の10%から30%の値引きを考慮するという記載があるが、本件では、さらに10%追加し計40%の値引きということで、標準価格の60%の金額をもとに算出した。

また、機器の運搬あるいは取り付け設定作業等も、業者見積の60%の金額をもとに積算をした。

今回のプログラムを開発している富士通である。

プログラムは富士通が開発をするということで、それが稼働するハード、ソフトということで記載している。そのため、この機能がどのようなものかを示すため、富士通の商標のものを記載しているが、この製品でないとダメということではなく、仕様には「相当以上の機能」という表現をしている

今回のリース案件は、13億円ほどになり、政府調達案件となるため、法令上、随意契約ができない。

今回の調達は、開発と機器の調達とを、それぞれ競争原理を働かせたほうが安く調達できるということ。それと、今回の調達では、入札の資格はリース業務、情報処理用機器に登録されている者としているので、富士通の関連のリース会社でなくても富士通の製品が調達できるし、それなら今回は他社の製品も調達できるので、このやり方をした。

<p>【高齢者の消費者トラブル未然防止キャンペーンに係る広報業務】</p> <p>仕様書では、効果の検証について、報告書を作成することになっているが、それはいつごろできるのか。それは、広報されるのか。</p>	<p>報告書は、事業が終わる3月末を目途に出す予定である。 この報告書は、大阪府消費生活センターのホームページで、掲載する予定である。</p>
<p>【大阪府議会広報テレビ番組制作及び放送業務】</p> <p>_____</p>	<p>_____</p>
<p>【携帯型非常用トイレ】</p> <p>どのように予定価格を設定されたのか。</p> <p>予定価格の34%で落札しているが、予定価格の設定に対して適正だったと言えるのか。</p>	<p>予定価格は、2つの業者から見積をとり、安いほうの単価をもとに予定価格を設定した。</p> <p>見積価格について、高いものはメーカーの希望小売価格が142円で、参考見積は85.2円。安いものはメーカー希望小売価格が176円で、見積は80円だった。</p> <p>結果的に、9者中3者が予定価格の30%台になっているのは、在庫を抱えていたことも想定される。</p> <p>予定価格設定の考え方については、過去の購入実績を参考にすが、今回は新規案件であり、今後3カ年計画で購入するので、次回以降に検討していきたい。</p>